

2017-A		Ⅲ43A	
国際機関名 (英語略称)	国連訓練調査研究所(UNITAR)		
英文名称	United Nations Institute for Training and Resarch(UNITAR)		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☒ 国連その他補助機関 ☐ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地: スイス(ジュネーブ) 活動目的等: 途上国の人材育成のために、開発途上国の外交官や公務員、途上国出身の国連・専門機関等の職員を研修すること、及び右研修に関する調査を行うことにより、国連自体の能率を高め、もって平和と安全の維持及び経済社会開発を図るとの国連憲章の目的を追求すること。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル)		出典: 国連会計検査委員会報告A/73/5/Add.5	
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	26,943	28,144	
会計年度: 暦年(1月～12月末)			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA)		(構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)	
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】		出典: 国連会計検査委員会報告A/73/5/Add.5	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	スイス	2,545	9.45
2位	ドイツ	2,488	9.23
3位	ノルウェー	2,368	8.79
4位	UNEP	2,122	7.88
5位	ナイジェリア	1,560	5.79
6位	日本	1,384	5.14
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(年のもの)】		出典:	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 国連訓練調査研究所拠出金, 外務省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	3人	当該機関全体の職員数	38人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	7.9%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2016年2月 セスUNITAR事務局長による岸田外務大臣(当時)表敬			
2018年3月 セスUNITAR事務局長による中根外務副大臣(当時)表敬			
【備考】			